

事務事業評価(令和4年度決算) 事業一覧

所属名	選管事務局
-----	-------

番号	事業名	決算事業費(千円)	今後の事務事業の方向性
1	選挙啓発事業	318	継続
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

令和4年度決算 事務事業評価書

所属	選管事務局
----	-------

会計	一般会計
----	------

事務事業名	選挙啓発事業		
第6次総合基本計画における位置づけ	施策26.行財政運営	主な取組	2. 効果的かつ効率的な行政運営

概要	目的	選挙管理委員会は、公職選挙法第6条の規定に基づき、常にあらゆる機会を通じて選挙人の政治常識の向上に努める必要がある。	
	目標 (事務事業の目指す方向性)	選挙人が自由に意思を表明し、選挙が公明かつ適正に行われるよう、投票の方法など選挙に関し必要と認める事項の周知等を行い、市内有権者及び将来有権者となる者を対象に選挙人の政治常識の向上を目指すもの。	
	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・報償費 (記念品料) 守口市明るい選挙啓発ポスターコンクール守口市審査入選作品 記念品代 ・需用費 (消耗品費) ポスターコンクール入選者用OA賞状用紙代、新有権者啓発ハガキ宛名ラベルシール代等 (印刷製本費) 新有権者啓発ハガキ作成費、選挙啓発カレンダー作成費 ・役務費 新有権者啓発ハガキ送付に伴う郵便料 	
	期間	継続的的事业	法令に基づく事務事業であり、廃止は不可能である。

	令和4年度		事業費の内訳		
	予算	決算	令和4年度 決算		
事業費 (単位：千円)	402	318	報償費	記念品料	30
			需用費	消耗品費	86
			需用費	印刷製本費	54
			役務費	通信運搬費	148

今後の事務事業の方向性 (行革担当)	継続	適正な選挙の実施や投票率の向上のため、若い世代に向けた啓発など、今後とも様々な周知活動に努めるとともに、選挙事務については、より効率的な運用を引き続き検討する。
-----------------------	----	--